「食べよう！いわての美味しいお米。」緊急宣言

米は、古より多彩な食文化を培い、県民の命と暮らしを支えてきた作物であり、米づくりは、本県経済を支える基幹産業の一つとして、また美しい県土や豊かな自然環境を育む基盤の一つとして、重要な役割を果たしてきました。

しかし現在、消費の減少などにより、平成26年の県産米の概算金は過去最低となり、米価が下落するなど、厳しい環境に置かれています。このままでは、米づくりの衰退を招き、さらには人口減少や地域コミュニティの崩壊につながるなど、本県の社会・経済全般に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

このたび、県や関係団体などが中心となり、オール岩手の取組「食べよう！いわての美味しいお米。」運動がスタートしました。

いまこそ、私たち自身が、全国トップクラスの品質と美味しさを誇るいわてのお米の素晴らしさを再認識し、みんなで消費拡大を図っていくときです。

いわて未来づくり機構は、この運動に賛同し、それぞれの主体が米の需要喚起と消費拡大に取り組むことで、米づくりを応援し、農業・農村そして岩手を元気にすることを、ここに宣言します。

平成26年11月2日

いわて未来づくり機構